

私たちが考える働きやすい職場とは、
全社員がテレワーク可能! フレキシブルな働き方を実践

〇〇〇〇株式会社



ワーキングスペース

【フリーアドレス制】席を自由に選べるため他部署との距離が縮まり、気軽に相談できる環境に。部門間で連携して推進する業務も円滑に実施できるようになりました。



イチ押しスポット

【社内カフェ】ランチタイムや仕事の打ち合わせなど、さまざまな用途に利用されている社内カフェスペース。社員同士のちょっとした交流の場としても定着しています。

🕒 営業職のある一日

● 8:30~9:30
本日やるべき
タスクのまとめ、
自己啓発時間

● 9:30~10:00
見積作成、
顧客からの問合せ確認、
メーカーへ問合せ依頼

● 9:00~12:00
顧客巡回
(先輩や上司と同行)

● 12:00~13:00 お昼休み

● 13:00~17:00
顧客巡回
(先輩や上司と同行)

● 17:00~17:30
日報の記入、退社



効率的に業務を進めるため、本日やるべきタスクをまとめます。また自己啓発の一貫として、お客様（製造業）に関する書籍を読むことで業界への理解度を深めたり、取り扱う商材の勉強を自発的に行なっています。



先輩や上司と同行して、顧客巡回（1日3件~4件程度）を行います。常にメモをとりながら、やり取りの仕方や営業トークを学びます。巡回中は、笑顔で元気よくお客様と接する事を心がけています。



入社
1年目

注目の取り組み

多様な働き方を可能にする テレワークが社内で好評

全社員にノートパソコンとスマートフォンを貸与し、技術職を含めた全職種・全社員を対象に、テレワークが可能な体制が整備されており、積極的に活用されています。

「専念したい作業のためのテレワーク」や、「子どもの通院のために11:00まで時間単位有給休暇を取得し、その後はテレワーク」といった、個々の事情に応じたフレキシブルな働き方が実践されています。

「子育てと両立ができる」「業務に集中できる」「自律・自己管理的な働き方ができる」など、全社員から高く評価されている取り組みです。



選べる働き方で全社員の働きやすさ向上!



休みやすさへの取り組み

有給休暇の残日数の把握や 取得のしやすさが向上



休暇の管理はすべてシステムで行われ情報共有が徹底されており、休暇中に何かあっても周囲が適切にフォローできるので安心です。時間単位の有給休暇も積極的に利用され、全社員平均の有給休暇取得日数は9.5日です。



有給休暇の平均取得日数は9.5日(2021年度)

育児両立支援への取り組み

子育てをしながら 働ける環境を実現

本社にある事業所内保育所では、6か月~2歳までの子どもをあづけることが可能。現在3名の社員が利用中です。また、1歳未満の子どもをもつ社員が10日以内の範囲内で、何度でも取得が可能な育児目的の有給休暇も導入されています。さらに、短時間勤務制度により9:00~16:00までの時間帯で勤務している社員もいます。



事業所内保育所・時短勤務・休暇制度で両立を支援

生産性向上・残業時間削減への取り組み

直行直帰とオンライン会議の 積極的な活用で移動時間を削減

会社に出社するよりも、自宅から営業先や現場へ向かう方が近い場合は、事前申請をすれば直行直帰が可能です。ほとんどの社内会議はオンライン上で実施されており、会議のために集まる移動時間が削減されました。また、テレワークが積極的に活用されていることも、通勤時間の削減に寄与しています。



1日1時間30分の移動時間を削減した社員も!

働きやすい職場環境づくり

お手軽社食とお昼寝で 午後の業務効率がアップ



便利な置き型社食が導入されており、カレーライスが200円で食べることが出来ます。ほかにも仮眠室にマッサージ機、社員向けのシャワールームも完備。社員の声をもって、快適に働ける職場環境が整えられています。



置き型社食は月替わりで約20種類とメニューが豊富!